

第80回全日本ウエイトリフティング選手権大会  
第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会

3等陸尉  
**本木 和真**  
**優勝**  
2年ぶり3度目



令和2年12月11日から13日の間、新潟県において令和2年度第80回全日本・第34回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会が実施された。

今大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から参加人数を制限。規定の記録に達している選手の中から各階級上位5人が選抜され、自衛隊体育学校ウエイトリフティング班からは白石宏明1等陸尉以下8階級に9名の選手が出場した。

写真：日本ウエイトリフティング協会

2階級  
56kg級  
61kg級  
**制覇**

男子61kg級に出場した本木和真3等陸尉は序盤から好調な滑り出しをみせた。スナッチ2本目で125kgを成功させ、大会新記録を打ち立てると、さらに3本目では自身の記録を13kg更新した128kgを成功させ、1位でクリーン&ジャークに臨んだ。続くジャーク競技でも自己記録を9kg更新した150kgを成功させ、トータル278kgと自己新記録で見事2年ぶり3度目の優勝を果たした。

試合後、本木3尉は「自己ベストが更新できたことは嬉しい。去年の全日本選手権から階級が変更になり5kgの増量が必要になったため、フィジカルを一から強化した結果、優勝することができた。来年は2連覇を達成し、ナショナルチームに入ることを目標に頑張りたい。」と、今後の目標を語った。



得意のクリーン&ジャークで大会記録を樹立した知念2曹

2連覇  
**達成**

大会2連覇をかけて女子81kg級に出場した知念ひめの2等陸曹は、スナッチで93kgを成功させるも4位と遅れをとった。得意とするクリーン&ジャークでは1本目で123kgを成功させ大会新記録を樹立し、大学最後の全日本選手権となった昨年からの引き継ぎ2連覇を達成した。

試合後、知念2曹は「今大会ではクリーン&ジャーク競技において目標としていた自身の日本記録の更新は達成できなかったが、優勝できたことは嬉しい。来年は日本記録を更新して3連覇を達成し、ナショナルチームに入ることを目標に頑張りたい。」と、決意を新たにされた。

Weightlifting  
2020 All Japan Championships

総合成績 (メダリスト)

S: スナッチ  
J: クリーン&ジャーク  
T: 合計

男子	氏名等	種別	記録
優勝	3等陸尉 本木 和真 (兵庫県)	61kg級	S: 128kg J: 150kg T: 278kg
第2位	1等陸尉 白石 宏明 (福岡県)	109kg級	S: 165kg J: 206kg T: 371kg
第2位	将士長 請外 泰俊 (沖縄県)	96kg級	S: 143kg J: 170kg T: 313kg
第3位	2等陸曹 原 勇輝 (徳島県)	81kg級	S: 140kg J: 183kg T: 323kg

女子	氏名等	種別	記録
優勝	2等陸曹 知念 ひめの (沖縄県)	81kg級	S: 93kg J: 123kg T: 216kg
第3位	3等陸尉 吉田 朱音 (兵庫県)	64kg級	S: 92kg J: 117kg T: 209kg
第3位	3等陸尉 糸数 加奈子 (沖縄県)	49kg級	S: 76kg J: 94kg T: 170kg

